

長崎倶楽部

No.45

2013.7.24

長崎県人クラブ事務局 〒160-0004 新宿区四谷1-10-2-412 tel:03(5366)4888 http://www.k2.dion.ne.jp/~nkenjin/ 発行人/山内 賢明

目次

● 巻頭インタビュー 36 / 白川博一	1	● ESSAY・イベント予告	12
● 講演会	6	● TOPICS・ご当地シネマ	13
● 新刊紹介	9	● HOT NEWS・新人会員自己紹介	20
● ひと	10	● うまかもん	21
● 会員会社訪問	11		

題字：吉田 佳広

巻頭インタビュー

36

私と長崎

白川博一

全国離島振興
協議会会長
壱岐市長全国離島の航路運賃のJR料金並み引き下げ
実現に向け最優先の一点突破で全力投球です

いま日本の離島が安全保障面からも目を離せない。今号は全国離島振興協議会会長就任2年目の白川博一氏（壱岐市長）に、全国の離島が抱える諸課題や壱岐の実情さらには人生観などを伺いました。

（聞き手…当クラブ常務理事 牧山康敏
写真…同理事 宅島正二）

——今年5月29、30日には壱岐市で全国離島振興協議会の年次総会が開かれ、盛大だったそうですね。

白川会長 総会には北は礼文島、利尻、南は沖縄の竹富島や与那国島から全体で120名が参加しました。離島自治対象の139市町村のうち57市町村の首長や関係者が集まりました。壱岐での総会は平成9年以来2回目です。

——白川会長は就任2年目だそうです。まず離島振興協議会の役割について伺います。

白川 離島は北海道や沖縄、対馬など国境に近い島、あるいは瀬戸内の島、一部離島など立地条件によって様々なハンディがあり、それぞれに問題を抱えています。全国には有人無人を合わせると6852の島がありますが、これらの島の悩みを議論してどう対応するかを話し合う団体としての役割があります。

——会長として、いま最も力を注いでいる問題はなんですか。今年の総会では離島の航路運賃をJR

5月には離島振興協議会の総会を壱岐で開催し

自治体から120人参加。航路運賃のJR並み引き下げを特別決議

料金など本土並み水準まで引き下げるよう特別決議も採択したそうですね。

白川 離島にとって今一番共通している問題といえば外洋離島、内海離島を問わず航路・航空運賃が話にならないほど高いと言うことです。このため航路運賃を本土のJR並み料金まで引き下げていくことが最重要課題です。この離島にとって最も切実な問題を総会でも特別決議し、協議会として今後の実現に向けて強い意思表示をしたということです。国も交通基本法を早く制定して10kmいくら、20kmならいくらと標準運賃を決めるべきです。そして赤字分は国が責任を持つて補填していくべきです。JRは昔の国鉄時代に設備投資及び赤字対策費等、国が相当なカネをつぎ込んでいます。海洋航路はそうしたものが何もない。国民は等しく同じ距離を同じ値段で動けるようにしなければならぬ。また離島航路航空路整備法案も平成22年に国会に提出されましたが廃案になっています。これも早く再提出してほしいと願っています。

——離島の航路運賃はJR運賃

に比べてどのくらい高いですか。

白川 約2倍ですね。同じ農作物などを輸送しても離島は高つく。品質のいいものを作っても同じ土俵で戦えない。この不平等を何としても解消していくこと。これが会長として私が最も力を入れている課題です。その実現に向けて一点突破を目指していきたい。

——長崎県では壱岐・対馬・五島など離島航路の運賃を20%ほど割り引く支援措置をとっていますが、これは全国モデルにはなりませんか。

白川 長崎県では、船会社に対して老朽船の更新建造費を100%補助し、その補助金に見合う額を乗船客に還元する措置をとっています。その結果、運賃が2割引きになっていきます。ただし、これを全国モデルにするには無理があると思います。老朽船といえども、船会社にとっては、まだまだ現役の船です。借入金返済も終わり、これから稼ごうという時に、船を造り替えてやるから運賃を2割引きにというのは、割に合わないわけです。

——ところで近年は資源問題や安全保障の観点からも海洋および島の役割が一段と重要視されています。

白川 今までは海の資源と言えば魚介類だけでした。ところが日本海のメタンハイドレートや最近では南島島沖のレアアース（希少金属類）の埋蔵が判明しました。特に、レアアースはチリ沖の海底火山の噴出物が、何億年もかかって南島島の海域に沈殿したと言われています。この濃度は中国のレアメタルの20〜30倍で、量は無尽蔵とも言われています。開発が具体的に実現すれば日本は「資源貧国」から「資源豊国」に生まれ変わります。ちなみに日本の国土は38万平方km、海洋のEEZ（排他的経済水域）は477万平方kmで世界6位です。陸と海を合わせると世界第9位の面積になります。これも島の存在が大きいです。

◆◆◆
離島の無人化は国防上問題
離島振興は国防面で貢献

——離島でも人口減少が共通の悩みでしょう。人口減少から無

人島になれば国防安全保障の観点からも由々しき問題ですね。

白川 特に国境に近いところでは有人島が無人島になるのを防ぐのも国防上、大きな問題です。尖閣諸島や竹島も無人島だから中国や韓国が領有権を主張しているのです。国が島の無人化を防ぐのは国益の上から大事故なことです。それから国境離島についていえば、例えば対馬海峡などでは漁船が監視船の役割を担っています。壱岐市でも勝本町や芦辺町の漁船が密漁船を発見して海上保安庁と連携して対応しています。この結果、対馬海峡や壱岐水道では北朝鮮による拉致被害も起こっていないのです。多数の漁火でも分かるようにそれだけ漁船が監視の役割を果たしているということです。

——離島にはそれぞれ観光資源など恵まれている点も多い。これらをどう生かすかでしょうね。

白川 グリーンツーリズムや体験型観光客を呼び込んで交流人口の増大が島の活性化につながります。島の特色を生かして各島は必死に取り組んでいます。協議会としては島それぞれの特性に任せることにしています。が、そのためには航路運賃をJR並みに引き下げることが最重要課題です。これが全国の離島振興に繋がってくるわけです。



——全国離島振興協議会として5月の総会に次いで壱岐でのイベントはありますか。

白川 8月19〜23日に国土交通大臣杯全国離島中学校軟式野球大会を壱岐で開きます。22チームが参加し、選手や関係者含めて約500人が来島する予定です。全国の島の少年野球を指導している元プロ野球選手の村田兆治さんも参加します。特に中学生が壱岐に来て壱岐の素晴らしさを体感してくれたら将来、壱岐市の観光にもプラスになると期待しています。

◆◆◆
定期航路の20%割引や「しまとく通賃」等

——ところで長崎県は全国で最

離島の航路運賃はJRの約2倍です。品質の良い物をつくっても同じ土俵で戦えないのは不平等で大きな問題です

も離島の多い「離島県」ですが、特別の離島対策はありますか。

白川 長崎県は県土の4割が離島の面積で占めています。離島県ゆえに他県よりも離島を重視してもらっています。定期航

(路船のリフレッシュ事業(特別割引)などもそうです。また今年4月からは「ながさき しまとく通貨」と称して、6000円分の品物を50000円で買える券を発行しました。上限36000円まで適用できます。対象になる島は壱岐市、対馬市、五島市、小値賀町、新上五島町、佐世保市宇久町ですが、これらの島で買い物される方は是非活用していただきました

い。加盟店は約900店です。このように中村法道知事には離島に対していろいろご支援いただき感謝しています。

——ここからは壱岐市の市政や実態について伺います。白川さんは市長2期目ですが、これまでの実績をかいつまんで総括してください。

白川 まず平成22年3月に長崎県埋蔵文化センターと併設する形で壱岐市立「一支国博物館」を開館したことです。既に入館者は今年5月で36万人に達しています。壱岐の歴史的な文化財などを展示し、ここに来れば壱岐市の歴史や文化がひと目で分かります。多目的ホールもあり各種イベントに活用されています。また国の事業費を活用して壱岐全島に光ケーブルを網羅し、ケーブルテレビを開局したことです。これは各戸と無線やFMを通じて防災予防などでも大きな効果を挙げています。リアルタイムで高潮情報なども流しています。高齢者の安否情報の確認にも役立っています。が、なかには認知症の人がこのケーブルテレビで、近所の風景や知り合いの人を見て記憶を取り戻

す例もあるようです。認知症対策、これは意外な効果ですね。

◆◆◆ 壱岐では農畜産業など1次産業の強化に注力

——中学校の統廃合も実施しましたね。

白川 人口減少に伴い生徒数が減り、従来の10校を4町1校ずつの4校に統合しました。平成23年4月からです。それに、これまでバラバラだった給食センターも1箇所に集約し3200食分を提供しています。これによつて地元の農産物や鮮魚類などを活用する地産地消が進んで地域の活性化にも役立っています。野菜を例にとると地元消費率は65%程度になります。さらに、し尿処理場やゴミ焼却場も集約できましたので、ハード面つまり社会資本関係では大体出

来上がった感じがしています。——壱岐も人口減少、高齢化が著しい。やはり1次産業が主力産業ですか。

長崎県は全国一の「離島県」で県面積の4割を島が占めています。県は各種の離島対策に積極的に大変感謝しています

白川 日本全国の人口減少が進む中で島の人口は加速度的に減っています。壱岐市も昭和30年代には5万人以上いましたが、現在は3万人を切つても2万9000人です。産業にしても農林水産業など1次産業を伸ばしていくことが大事です。今後如何に付加価値を高め福岡など大消費地に安定的に供給するかが課題ですね。壱岐市では「認定漁業者」という制度を平成23年度から実施しています。これは一定の条件を備えた漁業者に機材の購入などで補助していくものですが、全国で初めての試みです。

——壱岐は特産品も多いですが、これをどう伸ばしていくかも課題でしょう。

白川 壱岐は食材のデパートといつてもいいくらい何でも出回って豊富です。昨年はアスパラガスが日本農業大賞を受賞し日本一に輝きました。また昨年11月佐世保市で開かれた第10回全国和牛共進会では長崎県が肉牛の部で内閣総理大臣賞を獲得しましたが、これは壱岐の種牛の血統です。この共進会で長崎県が肉牛の部で優勝できたのも壱岐

牛のおかげですよ。共進会に参加した壱岐牛は全部入賞したほどです。さらに金太郎3号という壱岐の種牛が日本でも例がないような実績を挙げて有望です。壱岐市では農畜産業にも力を入れていきます。都会でも壱岐牛の評価は高いのですが、課題は需要に応じて安定供給できるかどうかです。麦焼酎も壱岐特産品の代表格として都会でも評判がいいですね。

◆◆◆ 産官学の連携で水産研究機関を誘致

——壱岐市の活性化についても少し伺いますが、企業誘致はどうですか。

白川 一般企業の誘致は簡単ではありません。そこで産学官連携による研究機関を誘致することにして渋谷潜水工業の「日本漁場藻場研究所」を昨年、壱岐につくつていただきました。研究所は廃校した中学校の建物を活用し5名が活動しています。またイギリスが本場のEMEC(イーメック)という海洋エネルギー研究所がありますが、その日本版イーメックを日本にも

作ろうということになり、五島沖など有望です。長崎大学などの連携によるもので壱岐出身の4人が採用されることになっています。

福岡は壱岐からの通勤圏 41人が週通勤も

——壱岐は大都市・福岡とも近距離にあり、今後は通勤圏にもなりますね。

白川 壱岐と福岡は高速船で1時間。福岡は港から歩いて15分、20分で都心に行けます。福岡市は150万人の大都市です。壱岐からも通勤圏になります。仕事のある所に人が行けばいいとの考え方ですね。月曜朝に壱岐を出て金曜の夕方に壱岐に帰るという「週通勤」の人が41人もいます。熊本県まで通勤している人もいますが、船賃について、ほとんど全額を補助しています。また地域起こしの一つとして朝のNHKテレビドラマ「あまちゃん」にあやかり、壱岐でも「あまちゃん協力隊」と称して海女さんを募集したところ岩手県陸前高田市の28歳の女性に応募し採用されました。東日本大震災の被災者で長崎に避難していたときにこの募集を知ったそうです。

——壱岐市民病院の医師の確保

など医療体制も大分進んでいるそうですね。

白川 やつと医師の数も15人体制となり壱岐の人の命を救うなど健康面でもプラスになります。市民病院と民間の開業医、県の医療センターや九州大学などと映像によるデータ活用が可能となり、遠隔診断も出来るようになってきました。

高校通学はバス車掌のアルバイトで

——これからは白川市長の生い立ちや人生観などについて伺います。ご出身は芦辺町ですね。まず少年時代は。

白川 貧しかったのでよく親の手伝いばかりしましたね。実家が箱崎小学校（芦辺町）の近くだったものですから学校で仲間と遊んでいるとすぐ親に呼び戻されて手伝いです。難儀でしたね。私は長男で姉と下に3人いました。高校は壱岐高校に通いましたが、バスの車掌のアルバイトで切符切りや停留所の案内などしながら通いました。同じバスに同級生、特に女生徒が乗り込んでくると恥ずかしい思いをしましたね。高校では九州大学に進学すると言って進学クラスに入りました。先生に君の成績では「九大は無理だよ」と言

われたので、私も発奮して勉強はしましたね。結局、大学進学は家庭の都合もあり諦めました。

——勤務は芦辺町役場がスタートですね。なぜ地方公務員を選んだのですか。

白川 高校卒業後、親父に1万円もらって東京に出て、叔父が川崎市で造園業をやっていたので1カ月ぐらい手伝いました。ところが親父が「就職が決まったから帰って来い」というので帰ってみると、何も決まっていない。私が長男なので都会に長く居座るのを心配してウソの連絡をしてきたわけです。役場に勤務していた近くの人の口添えで臨時職員として芦辺町役場に入ったわけです。

町長選では反対する妻の説得にひと苦勞

——そして平成15年4月に芦辺町長選に立候補し当選。壱岐市発足に伴う4町合併を控えており、当選しても町長在任期間はわずかしかなのによく思い切りましたね。

白川 期間は10カ月です。私は常々「やらなかったことによる後悔はしない」と考えていたもので、立候補しないと後悔すると思ひ、覚悟して挑戦したわ



全国離島振興協議会総会で挨拶する白川会長



白川市長から壱岐観光大使の委嘱を受ける小坂文乃氏

私は今、市長2期目ですが、一支国博物館の開館や光ケーブルを網羅してケーブルテレビを開局、給食センターの1本化などハード面では一段落です

けです。役場に辞表を出して家に帰り、そのことを妻に話したところ反対して納得しない。夜の3時ごろまで話し合いましたね。途中で妻に「それで貴方の人生はいいかも知れないけど、私の人生はどうなるの」と言われた時にはさすがに堪えませんでしたね。参りましたよ。結局、最後は渋々認めたという訳ですが、あの晩のことは忘れませんね。

——その10カ月後には壱岐市発足による初の市長選挙となり、これにも立候補しましたね。どんな思いで決意しましたか。

◆ ◆ ◆ 選挙では「相手の敵は味方」を実感する

——1回目のときは最後の最後で逆転されたようですが、2回

目のときは見事に当選。そして昨年4月の市長選でも当選し、現在2期目。市政の実績などは前半に伺いましたので省きますが、選挙戦を通じて何か感じることはありますか。

白川 選挙について言えば「相手の敵は味方」ということを実感しました。この鉄則に従って「相手の敵」と思われる人の所にも積極的に出かけましたね。

——昨年春の選挙でも、当初、私は不利と見られ「勝ち目はない」といわれていました。おまけに選挙を控えた大事な時期の2月に心不全で九州大学に入院しました。このため壱岐での立会演説会に「白川は出られない」と相手候補は読んでいたようです。

私には「出られないはず」の立会演説会に出席し自分の考えを強く訴えました。当選は無理といわれた私がお陰で当選できましたが「人生は分かんものだ」とつくづく感じますね。

——白川さんの信条は「やらなかった後悔はしない」ということ。

人生訓は『やらなかった後悔はしない』こと。座右の銘は「進取」。

新しいことに果敢に挑戦する気概を持つ

期待することは。

白川 長崎県人クラブの皆さんや壱岐出身者の「東京壱岐雪州会」の皆さんを始め県出身者の方には是非、壱岐にも足を運んで壱岐の素晴らしさを体感していただきたいと願っています。自然に恵まれているし、壱岐独特の食べ物や麦焼酎もあります。一支国博物館には長崎県埋蔵文化センターも離島で始めて併設されています。建物は建築家・故黒川紀章氏の遺作です。壱岐の良さは壱岐においでいただきたい始めて実感できると思っています。その意味でもこの6月に壱岐市観光大使として日比谷松本楼の小坂文乃副社長と白鷗大学教授・政治学者の福岡政行先生を任命し、ご就任いただきましたので大いに期待しています。特に小坂副社長は辛亥革命の孫文を支援した長崎市の梅屋庄吉とトク（壱岐出身）夫妻の曾孫に当たられる方で壱岐にも度々来られております。これで壱岐市観光大使は全部で7人になります。

——長時間、有意義なお話を有り難うございました。

◆ 壱岐市長 白川博一（しらかわひろかず）

出身 長崎県壱岐市

生年月日 昭和25年4月16日

昭和44年 長崎県立壱岐高等学校卒業

昭和46年 芦辺町事務吏員

（芦辺町総務課付課長・壱岐四町合併協議会事務局次長）

平成15年 芦辺町長

平成20年 壱岐市長（現在に至る）

「その他役職歴」

平成7年 壱岐郡PTA連合会会長

平成16年 壱岐市森林組合代表理事組合長

平成16年 社会福祉法人光風会理事

平成17年 芦辺町公民館連絡協議会長

平成21年 長崎県離島振興協議会副会長

平成23年 長崎県離島振興協議会会長（現在に至る）

平成23年 全国離島振興協議会副会長

平成24年 全国離島振興協議会会長（現在に至る）

講演会

「壹岐焼酎よもやま話
— 歴史的背景とその魅力 —

【講演日：平成25年3月29日】

講師 山内 賢明 氏

飲み物には国の特徴がある

焼酎、ビール、ウイスキーの歴史的背景を申しますと、人類が生まれたときから、お酒は世界中にありました。お酒をつくるには、その土地の原料を活かして造りました。その国の原料と造り方によって特徴あるお酒が出来ました。南ヨーロッパではブドウが採れるので、ブドウを発酵させて搾ったのがワインです。また、ヨーロッパ大陸では麦が採れるので、麦を醸造したのがビールです。日本



(写真：宅島正二)

蒸留技術の発見は中近東か
日本には中国・朝鮮経由と
中国・沖縄経由か

の場合は、米が採れるので、米を発酵させて造ったのが清酒です。清酒を蒸留したのが焼酎というふうに理解されても良いと思います。ワインを蒸留したのがブランデーです。アバウトに言って、ビールを蒸留したのがウイスキーです。結局、醸造したものをそれぞれ蒸留したのが、焼酎、ウイスキー、ブランデーなどの特徴ある蒸留酒が出来ます。

ニュートンはリンゴが落ちるのを見て、万有引力を発見しましたが、発明じゃありません。それと同じように、蒸留を誰がいつどうして発見したのかというのが一番興味のあるところです。皆さんが冬、風呂に入ると、浴室の窓ガラスに水滴が出る事を思い浮かべて下さい。それは外部と内側の温度の差で蒸気が水滴になるのです。それを利用したのが蒸留技術であり、今から500年前と言われています。場所は今の中近東と言

われています。中近東には蒸留に必要な油が豊富にありました。又中近東は昔、穀倉地帯であったとも言われています。中近東を中心に西に行ったのがブランデーであり、ウイスキーであります。東に行ったのが中国の白酒（パイチュウ）であり、朝鮮経由で来たのが壹岐焼酎であり、球磨焼酎と言われています。

又南のほうは中国から沖縄、そして鹿児島へ来ました。つまり日本に来た蒸留技術は西の朝鮮経由・壹岐と南の沖縄経由・鹿児島

の二つがあると思います。私は日本酒造組合中央会の焼酎需要開発部会長として全国は勿論、世界中に本格焼酎をPRして回っております。国内で本格焼酎のPRを催しますと、焼酎は芋焼酎が一番古いと思っている人がいます。私はむしろ壹岐の焼酎が芋焼酎よりも古いと思い韓国の安東に行きいろいろ調べ、蔵元が語る麦焼酎文化私論「壹岐焼酎」を長崎新聞社から出版しました。

皆さん日本の文化は弥生の時代から、中国・朝鮮、壹岐対馬経由で来ていることはご承知だと思います。なぜ焼酎だけが南からでしょうか。

サツマイモが日本に入ったのはいつ頃だと思いますか。

1700年頃です。徳川幕府が成立した、いわゆる関ヶ原の戦い

は1600年です。芋は1600年に中国から沖縄に入り、それから100年後の1700年に薩摩に芋が来たといわれています。文献にもはつきり書いてあります。だから、サツマイモ（薩摩芋）というのです。皆さんご承知のように、今から300余年前、江戸の飢饉を青木昆陽が芋で救ったという物語はご承知と思います。

芋焼酎の歴史はまだ浅いのです。九州の酒造会社の大会を壹岐で開催したときに、私は壹岐焼酎の講演をしました。芋焼酎は「500年の歴史がある」と鹿児島の方が言われますが、「500年前には芋がないのに、なぜそのように言われるのか」と言いました。今は500年とは言いません、300年と言っております。

鹿児島は土地柄、穀物が採れません。そこで芋を改良し、焼酎用の芋を開発し、今では芋焼酎は日本の代表的な焼酎になりました。私は鹿児島県人の努力に敬意を払っております。

壹岐焼酎は古くからの伝統と製法を守っているお酒として世界貿易機関(WTO)に登録されております。法律で一番目に書いてあるのが壹岐焼酎、次が球磨焼酎、そして琉球泡盛です。この3域がWTO(世界貿易機関)に登録されたのが平成7年です。鹿児島は薩摩焼酎は、10年後の平成17年に

薩摩焼酎として登録されました。日本では4か所が登録されております。

焼酎、ウイスキー、ブランデー、ワインは、その土地で愛され連綿として、造られているものを、食の世界遺産として、WTOは「地理的表示の産地」に指定しました。清酒は北陸の白山が指定を受けています。

壹岐焼酎の原料は麦が
3分の2、米麴が3分の1

製法も登録されているのです。壹岐焼酎の原料は麦が3分の2、米麴が3分の1です。球磨焼酎は3分の1が米麴、麦の代わりにくず米を3分の2使います。芋焼酎は1割が米麴で、あとの9割は芋です。大分のいいちこ、二階堂の吉四六は「麦麴」と麦で造ります。これはまだ50年の歴史しかありません。壹岐の焼酎は500年ですから、歴史が全然違います。

日本の伝統的なお酒の製法は、米麴を使います。日本人は米に対して憧れがあります。瑞穂の国と言って、徳川五百万石とか、前田百万石といいますが、あれは米が採れる石高を表しています。それともう一つ、昔は、赤ん坊に乳を飲ませることができないときには、米の重湯(おもゆ)で赤ん坊を育てていました。そのくらい米には生命(いのち)を育てるエネルギー



ーがあります。そして、甘味もあります。日本の伝統的なお酒の製法は、麴に米麴を使いました。

壱岐に焼酎造り、 豊臣秀吉の時代からか

壱岐焼酎に焦点を絞ってお話いたします。焼酎は鑑札が不要で誰でも造ることが出来ました。しかし、焼酎を造るには、いろいろな設備が必要ですから、グループの人が集まって造っていました。壱岐の焼酎メーカーは農家が兼業で造っていました。一方、清酒は殿様の鑑札制による免許でした。いわゆる殿様の知事免許です。明治27年、今の中国と日清戦争を戦い、運良く勝ちましたが、中国の大連には既にロシアが進出していました。その時の明治新政府は、いつかロシアと戦う時が来ると考

えていたそうです。しかし、明治政府には、明治維新、そして日清戦争と続き、財源は底をついていました。今まで誰でも造つてよかったお酒を大蔵省の管轄のもとに免許制にし、酒税法を新設しました。お酒を造るのも、売るのも税金をかけることにしました。税収を確立するために税務署が明治42年に設立されました。その10年後に、お酒は全部免許制になりました。我々の酒類業は、今の財務省の管轄になりました。普通は経済産業省でいいわけでしょうが。

壱岐の焼酎メーカーは全部内陸部にあります。米も麦も内陸部で採れます。蒸留するには、冷却用の水が要ります。内陸部には灌漑用の川や溜池があります。つまり、焼酎用の原料(米と麦)、冷却用の水が豊富にあるので、内陸部で焼酎を造っていました。壱岐に焼酎造りの蒸留技術がいつ頃来たのかと新聞記者、学者の方々に質問を受けます。又文献があるかと質問されます。私は、ご飯の炊き方とか、味噌汁の作り方という文献がありますかと逆に質問します。文献というのは、行政の上位下達のものですから、文献などはありません。むしろ文献がないのが、歴史が古いというふうに考えても面白いと言っております。

壱岐に焼酎の蒸留技術が来たのは、豊臣秀吉の朝鮮出兵の頃では

ないかと言われています。それは1590年ぐらいですかね。あの当時は、朝鮮から兵隊を引き揚げるとき、朝鮮の人たちを日本に相当連れてきています。喜んで来たのか、拉致されて来たのか、それはわかりません。薩摩藩が朝鮮から一族を連れてきて薩摩焼を造らせたのは有名です。長崎の窯元も同じように連れてきたのでしょうか。

壱岐焼酎は三石甕(かめ)で造っていました。その甕は、佐賀県の武雄付近で造っていたという資料があります。壱岐の甕も全部武雄から運ばれていました。今壱岐でかめ仕込をしているのは我が社で運営している「山の守酒造」だけです。その甕は、一番遠いところは沖縄まで行っていたそうです。鹿児島島の甕仕込みの甕は「甕の縁」を見れば、何年のものか分かるそうです。

なぜ武雄の土がいいのか、学者の説明によりますと、稲を刈る時、田んぼを干します。次の田植の時に、田んぼがびび割れしているのに、田んぼに水を張って、牛(機械)で、田んぼに水を張って、牛(機械)で田を掘り起し、田んぼの底に水盤を作り、水が漏れないようにします。その「水盤の下土」が甕にはいいのだそうです。どうしてその事を知ったのか、先人の知恵には敬服します。焼酎は一年の内、いつごろ作るのかという質問をよ

く受けます。清酒の「寒仕込み」という言葉を聞かれると思います。が、清酒も焼酎を造るのも、原料が無ければ造れません。

米も麦も芋も、五穀豊穡を祈願するのが、春の祈願祭です。

これに対して秋祭りは作物の収穫に対する感謝祭です。原料について、原料は必ず夏から秋に採れます。人について、お酒を造る職人の責任者を「杜氏」と呼びますが、長崎県は「小値賀杜氏」が有名です。小値賀町は半農半漁のところが多く、農閑期には出稼ぎに行く人が多いのです。北部九州の造り酒屋は小値賀の杜氏が大半です。

麴について、麴を造るには、麴菌を培養します。夏は雑菌が繁殖し易く、冬は麴を育て易い。温度管理について、もろみを造るのに甕を使いました。甕は3分の2位、土に埋めます。土の中に埋めると温度管理が非常にし易い。もろみの温度が高くなった場合、甕の中に水を入れれば、もろみは腐ります。甕の外側から水をかければ、水浸しになります。その点、冬場は、もろみの温度が低い場合が多いので、湯たんぽみたいな、木で作った「ダキ」にお湯を入れて温めます。これを整理しますと

④ 温度管理がし易い。

この四つの条件を活かしてお酒を造りました。これは日本中どこでも一緒です。冬場に造るから「寒仕込み」と言っています。今、我が社では、チラーと呼ぶ温度管理の器具を使って一年中焼酎を造っております。一年中造れば、従業員も雇え、減価償却などランニングコストが安くなります。しかし、焼酎を一年中造っても売れなければなんにもなりません。販売の見通しを考えながら焼酎を造っております。

甲類↓連続式蒸留焼酎、 乙類↓単式蒸留焼酎 (又は本格焼酎)

よく焼酎は、甲類焼酎・乙類焼酎という表示をしていましたが、今は、法律的に、甲類焼酎・乙類焼酎という表示はありません。ちよつと分かりにくいのですが、甲類↓連続式蒸留焼酎、乙類↓単式蒸留焼酎(又は本格焼酎)と表示が変わりました。

消費者の皆さんには長くて名称が分かりにくいと思います。以前、我々乙類業界では、歴史的に一番古い焼酎を乙と呼び、新しい焼酎を甲と呼ぶのはおかしいと言ってきました。

我々は、乙類に代わる呼称として「本格焼酎」という名称を時限立法で使っていました。その名称



を提案したのは、大蔵省から日本酒造組合中央会に移った私の叔父「山内章光」です。

今も本格焼酎と表示してよいことになっています。正式の法律用語は「単式蒸留焼酎」、もう一つは「連続式蒸留焼酎」です。

単式蒸留焼酎（本格焼酎）とは一釜ごとに蒸留することです。

本格焼酎は、法律でアルコール度数は45度以下になっています。蒸留したときに46度になっているも貯蔵するときは45度以下にしなければなりません。販売する時、アルコール度数45度の焼酎を25度にする量と約8割増えます。45度の焼酎を35度の焼酎にすると約6割量が増えます。45度の焼酎をアルコール度数（20度・25度・35度・40度など）に合わせて水で調整します。

我が社の主力商品「壱岐スーパ

「ゴールド22」は樽に貯蔵した焼酎です。平成2年2月に売り出したので、アルコール度数も22度、名称も22度になっています。度数の強い33度という焼酎がごいいます。が、壱岐は、北緯33度45分から52分のところにあります。また、私どもの会社は、明治33年3月3日に免許をもらったということになっているのです。だから、33度になっているのです。嘘ならいらつしやい（笑）という形でやっております。

この辺で終わらせていただきます。どうもご清聴ありがとうございました。

長崎県酒造組合会長も 県産酒の消費拡大を

私は長崎県酒造組合の会長を務めております。長崎県の酒造メーカーは25社あります。その内、清酒だけを造っているのが4社、焼酎だけを造っているのが10社、清酒・焼酎兼業が11社あります。私は酒造組合会長として、県産酒の消費拡大を目指し、組合員全員参加で活動しております。

皆さん焼酎を買われる時はラベルの表示をよく見てください。会社名と住所、産地と原料配分、アルコール度数と容量、そして、本格焼酎か連続式蒸留焼酎なのか必ず記載してあります。これは法律で決まっております。

また近頃、混和焼酎が安く売られています。混和焼酎とは本格と連続を混ぜた焼酎です。この様にチェックしながら楽しい買い物をお勧めします。

むぎ焼酎壱岐は創業100周年の記念事業として、壱岐市の小学校全校に教育の振興の為、ソニーのロボット「アイボ」をサークル付で寄贈しました。

又社員の意識高揚と、品質の向上を企図するため、モンドセレクトションに出品を続けております。お蔭様で12年連続の金賞を受賞しました。

◆山内 賢明（やまうちけんめい）氏 プロフィール◆

- 1932年（昭和 7年） 壱岐市郷ノ浦町志原生まれ。
- 1951年（昭和26年） 壱岐高卒。
- 1955年（昭和30年） 明治大学卒。
- 1985年（昭和60年） 玄海酒造（株）社長就任。
- 2006年（平成18年） 東京雪州会（現東京壱岐雪州会）会長。
- 2007年（平成19年） 長崎県酒造組合会長。
- 2009年（平成21年） 玄海酒造（株）会長就任。
- 2010年（平成22年） 長崎県人クラブ理事長就任。

【著書】

「壱岐焼酎」 蔵元が語る麦焼酎文化私論 長崎新聞社発行 2007年



www.guenbs.com



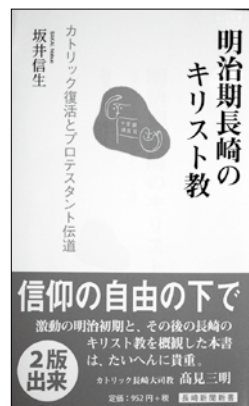
新刊紹介

長崎新聞社刊

「明治期長崎のキリスト教」

「カトリック復活とプロテスタント伝道」 第2版

坂井信生著 新書判・221頁 定価1000円(税込)



長崎を「聖地」と呼ぶ。その謂われをたどれば、大村純忠がイエズス会に領地を寄進した歴史を持つ地であり、天正遣欧少年使節を送った地。一転、伴天連追放令、禁教令の後、潜伏キリシタンたちが迫害に耐えながら信仰を守り続けた地、二十六聖人殉教の地であり、そして1865年、完成し

たばかりの大浦天主堂でのプチジャン神父による「信徒発見」の地であったということ。

さらに現代に目を移すと、「長崎は東京、大阪と並んで大司教区を形成しており、一つの県で大司教区というのは、長崎のみである」ということ。信者数でも、対県人口比4:5%は日本全国(0.35%)で突出した高い比率であり、130の教会数は日本最多という事実がある。まさに日本におけるキリスト教の聖地である。

本書は、このような長崎におけるキリスト教史を、一般の読者に易しく理解でき、神学研究を目指す人には手応えのある内容にまとめた。副題に見るように、カトリックとプロテスタントに大きく2編に分け、それぞれの歴史を紹介。開港後も

続いたキリスト教禁制の下、カトリックは信徒発見に意を強め、秘かな布教活動を展開したが、一方、プロテスタントは弾圧を避けるため、性急な伝道より日本語学習や書籍出版に力を注いだという。だが、派遣された宣教師や信徒たちの開拓者魂と、友愛の心あふれる活動は両派とも同じだ。日本と西洋という異文化の壁を乗り越え、共に切磋琢磨し日本の近代化を心の面で推進したのである。

教理から説くのではなく、具体的な布教活動の紹介に意を用いた文章が「宣教物語」となって理解を助けてくれる。「長崎の教会群とキリスト教遺産」の世界遺産としての価値を、教会堂建築とは別にソフト面から知ることができる。

長崎市民の間で今、幕末、長崎で英語教育に活躍した宣教師ギドー・フルベッキの事蹟再考の動きがある、彼は明治新政府にも招聘され活躍したが、長崎にさまざまなエピソードを残した。本書でも各所に登場する。フルベッキを知る1冊でもある。(長崎新聞社 出版部 阿部成人)

長崎新聞社刊

「長崎県の近代化遺産めぐり」

夢の遺産 石炭・造船・防衛

長崎近代化遺産研究会・企画 A5判・208頁・オールカラー 定価1890円(税込)



長崎の外海に浮かぶ高島は、日本近代史発祥の象徴の島とも言える。佐賀藩とイギリス商人トーマス・グラバーが共同して開始した国内初の近代炭鉱の島だった。明治維新後、多くの外国船の入港で、燃料の石炭の需要が格段に高まったこ

とから石炭産業が活発になった。諸産業の発展に併せて、以後、県内では、松浦、佐々など、北松、松島、大島など「西彼」、そして高島、伊王島、香焼など「長崎港外」といった炭鉱が活況を呈した。長崎には幕末、江戸幕府の海軍伝習所が置かれたが、その練習艦の修理施設として「長崎製鉄所」が建設された。さらに日本初の洋式近代的ドック「小菅修船場」が薩摩藩とグラバーによって完成された。明治12年には、政府直営の立神ドックが完成、新鉄船の建造も手掛けるようになり、造船の街・長崎の歴史が始まった。

南山手、東山手など外国人居留地や、ダムや側溝などの都市インフラ整備、そして、長崎から佐

世保まで走った鉄道とレンガ造りトンネル、アーチ型橋梁など近代化を推進した動脈の歴史も振り返っている。近代は戦争の時代の始まりでもあった。針尾無線塔や対馬要塞など、日ごろ目にしない各種の防衛遺構までも網羅し、本県の近代史をより幅広い視点から考察している。

県と長崎市も参加した「日本の近代化産業遺産群―九州・山口及び関連地域」の推薦書は価値ある資産として全28件を挙げ、そのうち本県は三菱重工長崎造船所の稼働資産「ハンマーヘッド型起重機」「向島第三ドック」など4件と、「端島炭坑(軍艦島)」や「旧グラバー住宅」など合計8件がリストアップされている。

上質紙に約266点のオールカラー写真をレイアウト。読んだためになるだけでなく、見て楽しい1冊となっている。長崎近代化遺産研究会は宮川雅一会長をはじめ、菊森淳文がさき地域政策研究所常務理事のほか、三菱関連の技術者、建築家らで構成。(長崎新聞社 出版部 阿部成人)

超音波洗浄器

アイワ医科工業株式会社

代表取締役 本田武利 (諫早市高来町出身)

〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-4
電話: 03-3814-2291(代)
FAX: 03-3814-2197

- * 超音波洗浄器製造一筋40年。
- * 医科・歯科・理化・工業・宝飾等多方面の業界において活躍。
- * 硝子器具・手術器具・機械部品等あらゆる分野の精密洗浄に最適。
- * 全80機種 of 標準製品を在庫。

ひと

アマ棋士
笠井友貴さん

東京大学法学政治学研究科



で作るのが好きなので生徒会長を務めるなど学校大好きでした。将棋の手ほどきはお父さんでした。

高校はより高いところを目指そうと県南の青雲高校に入学しました。寮生活でTVはなく、勉強か将棋づくめの生活でした。高校時代の将棋の戦績は35勝1敗で、全国大会では5回優勝しました。1敗は高3のときで高1の人に負けました。敗因は受験など揺れる想いがあり、その精神状態に起因したと自己分析をしています。

将棋を楽しみ、海外へ

NHKの将棋解説をしたり、ニューヨーク世界大会に出場するなどして将棋の世界が広まり、外国の仲間も増えています。

中国に留学しました。中国の将棋はシャンチーと呼ばれますが、中国の王朝のイメージがあります。中国で、日本の将棋の指導もしましたが、価値観の差異を顕著に感じました。将棋を通じて国の文化の違いがわかりました。日本の将棋では捕獲した駒を再び使えるなど面白い。

原点は詰将棋

東京大学には現役で受かりましたが、大学1年のときはスランプでした。以前は毎日、詰将棋をやっていたので、その原点に帰ってスランプを脱出することができました。その後は将棋に集中し、

高校時代35勝1敗、
全国大会5回優勝

佐世保市出身で、日宇中学校を卒業しました。学校行事など自分

自分の幸せを知っていることが幸せ

高校時代の棋風は一直線でしたが、大学時代は守るほうに重点を置くという棋風になりました。将来は、世界で自分をもっと磨

いてから、故郷の佐世保に帰りたい。子供の教育も好きだし、少子高齢化対策の面からも女性に焦点を当てた政治活動にも興味があります。

最後に、子供たちには「自分の幸せを知っていることが幸せだ」、「それを探すのが勉強だ」と伝えたいと明るく締めくくられました。



東京佐世保会
「ふるさと佐世保の夕べ」にて

(平成25年6月11日午後4時
於…県人クラブ

聞き手…宅島正二理事・平松勲
理事、写真…宅島正二理事、
文…内堀勝之理事)

水とともに輝く



三輝工業株式会社

代表取締役 木戸紀雄

(長崎市出身)

URL <http://www.sanki-kogyo.com>

本社
〒103-0004

千葉工場
〒289-1107

佐倉工場
〒285-0812

東京都中央区東日本橋 3-10-14 サンライズ橋 8F
☎03 (3667) 3041〔代〕 FAX03 (3667) 8268
E-mail:info@sanki-kogyo.com

千葉県八街市八街は 1-59
☎043 (443) 9711〔代〕 FAX043 (443) 9884
E-mail:chiba@sanki-kogyo.com

千葉県佐倉市六崎 560-3
☎043 (481) 2101〔代〕 FAX043 (481) 2102
E-mail:sakura@sanki-kogyo.com

会員会社訪問

三輝工業株式会社

工場・プラント・水処理施設等の
機器据付・配管工事

平成25年7月3日午後、東京都中央区東日本橋にある本社を訪問し、木戸紀雄社長に会社の現状などのお話を伺った。

人は水なしでは生きていけない。機械設備、例えば鉄鋼会社の熱間圧延工場は圧延装置の冷却に大量の水を使用する。液晶や半導体の製造工場は清浄さが求められ、純水、超純水が必須である。勿論、水はただではない。当然水のリサイクルが必要となる。

木戸さんの会社は工場・プラント・水処理施設等の機器据付・配管工事に従事している。木戸さんは昭和33年に長崎工業高等学校電気科を卒業し、直ちに上京し、設計技術の修行をした。

三人で輝こうという意味から社名を三輝工業として昭和54年に会社を設立

10年ほど働いたプラントメーカーが倒産した際は、立場が逆であったので「お金」と「人」の面で大変苦労した。何とか整理が終わったときに二人の社員がついてきてくれたので今後、三人で輝こうという意味から社名を三輝工業として昭和54年に会社を設立し

た。現在、従業員33名で、いつも次の3項目を言っている。①初心を忘れるな。②常に現場を直視してチャレンジする。③スキル(資格など)を身につける。これらは今までの実体験から挙げられたものであろう。

長崎県の西海市にある

松島火力発電の排水処理工事

主な取引先は栗田工業(株)、荏原エンジニアリングサービス(株)など大手水処理の企業である。長崎県の西海市にある松島火力発電の排水処理工事では、離島で船便も不便なところなので栗田さんの支給設備やクレーンをチャーターした千五百トン、千トンの台船に乗せるというアイデアを提案し、うまく納めることができた。さらに、この工事は地元長崎の業者に任せた。すなわち、元請けのお客が喜び、会社も喜びさらにもう一つ地元も喜ぶという「三方喜ぶ」は会社にとって誇れることであつた。

東日本大震災での復旧工事は

損得抜き

平成23年の東日本大震災での復旧工事は損得抜きで、真の日本人の使命感から受けた。火力発電の八戸、新仙台、原町、常陸那珂などの工事がそうであつた。

荏原さんからは原発で汚染された水処理の仕事を受けたが、上手く出来て表彰状を頂いた。これは従業員が日頃、技術を磨いていたお蔭である。

架台のまま現地にタイムリーに
持ち込むというモジュール化

自社工場でスキッドといって架台の上に装置を取り付けて配管し、完成品に近い形に組み上げてチェックして、架台のまま現地にタイムリーに持ち込むというモジュール化により、工数が減り競争力が向上した。品質保証、スピードの面からもメリットは大きい。

『身の丈に合った』商売

今後の水ビジネスは医療、飲料など多岐にわたると思われるが、「身の丈に合った」商売をしたいと述べられたのは木戸社長の誠実さを感じられた。今後の発展を期待したい。

最後に健康維持の面から一日を三分に分けて三分の一は会社で働き、三分の一は睡眠で、残りの三分の一は自分をエンジョイし、奥さん、子供、友人などとの楽しみに使いたいと結ばれた。

(聞き手…宅島正二理事、平松勲理事、写真…宅島正二理事、文…内堀勝之理事)

三輝工業
株式会社

案内

【本社住所】

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-10-14 サンライズ橋8F

【主な

事業種目】

電話：03-3667-3041 FAX：03-3667-8268 URL：<http://www.sanki-kogyo.com>

●超純水・純水製造設備据付・配管工事

●一般ケミカルプラント据付・配管工事

●工場排水・電力・し尿水処理プラント据付・配管工事

●弊社工場等によるラックスキッド組立・モジュール化

福岡への転県運動も今は下火 杵岐・対馬

坂井伸州（東京杵岐雪州会）



現在と当時の社会情勢は随分と違っているが、私には懐かしさを感じられるので、その記事の主旨を以下紹介してみたい。



杵岐は対馬と共に以前から福岡県へ転県運動があったと中学、高校時代に聞いていた。その後あらためて杵岐島史年表（昭和61年杵岐文化社発行）等で調べてみると、昭和21年7月（1946年）頃より23年にかけて福岡県への転県運動起こる（期成会結成）、さらに昭和23年3月転県期成同盟郡民大会が芦辺浦の天徳寺において開催されたとあり、その内容までは記されていない。ところが最近になり「くすぶる福岡への転県運動 長崎県杵岐・対馬」経済的にも身近」という題の昭和43年（1968年）11月4日付け朝日新聞の記事を閲覧する機会があり、何分にも

長崎県に属する杵岐・対馬両島で福岡県への転県運動が根強くすぶっている。両島民は「長崎県に属する限り、我々は島流し。経済的にも、文化の面でも浮かび上がれない」と転県運動を捨てきれないでいる。対馬は長崎県上県郡、下県郡であり、杵岐は長崎県杵岐郡。しかし地理的には対馬・厳原港から福岡市まで147キロ、長崎市へは169キロ。船便も福岡・博多港と対馬間が約5時間、杵岐は3時間半である。ほかに杵岐―福岡航空路もある。だが長崎との直接の交通ルートは何もない。対馬ではラジオのNHK長崎局は聞き取りにくい。民間放送も福岡中心のKBC、RKB。したがって「県民の時間」は福岡県民のを聞く。テレビはRKB、TNC、NHKも福岡。ほかに長崎のNBC。おのずから島民が聞くニュースは福岡中心で、特に台風情報なども杵岐・対馬は遠い異国みたいな扱いをされる。

対馬の人が長崎市に出張する。厳原から博多港まで5時間あまり。ここから汽車で福岡、佐賀二県を経て長崎へ、または比田勝航路で下関まで約7時間、列車で山口、福岡、佐賀の三県をまたぐ。

だから、福岡迄の出張なら一泊二日ですむ用事も、最低二泊三日はかかる。博多港―対馬航路は最近の1年間で厳原から6万9千人、博多から6万人を運んだ。厳原からの乗客は9割が福岡で用を足す。貨物も厳原から1万3トン出すがそのうち水産物、材木など25%は博多揚げである。逆に移入の3万5千トンも約8割は博多から食料品、衣類、機械類、金属製品等。杵岐はさらに結びつきが強く両島共完全に福岡の経済圏に入っている。

当時から45年後の現在では離島振興法等により、産業基盤の整備、交通路開発及び整備等が進み、転県運動は下火になっている。

◆◆◆ イベント予告 ◆◆◆

名 称 (代表者)	日 時	場 所	連絡先・電話
東京・平戸北松会 (沢辺 洋)	25.10.19(土)PM 1:00～4:00	デイ・ナイト大手町店	亀井弘行 ☎049-223-2029
大村高校東京同窓会 (福田俊男)	25.10.19(土)PM 2:00～4:30	アルカディア市ヶ谷5階大雪	竈原勇三 ☎090-4381-7058
東京対馬高等学校同窓会 (高松繁治)	25.10.20(日)PM 0:00～3:00	丸の内トラストタワー N館1F トラストタワー店	松井 強 ☎043-484-2716/090-7262-6168
長崎東高校在京同窓会 (古川 彌)	25.10.26(土)PM 4:00～6:30	ホテルグランドパレス ダイヤモンドルーム	古川 彌 ☎080-2342-1553
長崎西高校在京同窓会 (堀内 宇)	25.10.26(土)PM 3:00～5:20	オークラホテルズ&リゾーツ ホテルイースト21東京 多目的ホール	森 健介 ☎080-5543-0264
東京杵岐雪州会総会 (牧山康敏)	25.10.27(日)PM 0:00～3:30	芝の東京プリンスホテル	久原順一 ☎044-798-2348
長崎北高同窓会東京支部 (渡邊 寛)	25.11. 2(土)PM 2:00～5:00	日本工業倶楽部会館3F 大・中ホール	武富和宏 ☎090-3498-1747
長崎工業高校在京同窓会 (松尾 剛)	25.11. 9(土)PM 2:00～5:00	ハイアットリージェンシー東京	山口和孝 ☎090-8740-0839
関東西海市人会 (岸川 悟)	25.11.16(土)PM 2:00～5:00	スクワール麹町 3階 錦華	永田昌利 ☎080-3393-7265
在京長崎県下高校同窓会 (山内賢明)	25.11.22(金)PM 6:30～8:30	笹川記念会館	長崎県人クラブ ☎03-5366-4888
新年賀詞交歓会 (山内賢明)	26. 1.29(水)PM 6:30～8:30	ホテルオークラ	長崎県人クラブ ☎03-5366-4888

トピックス



(写真：宅島正二)

ヒラスの解体

平成25年4月、東京・板橋の大山商店街にて平戸フェアが開催されました。平戸黒田市長も熱心にPRされていました。

平戸市の物産 東京・板橋で紹介



ジャガメル

(写真：宅島正二)

都庁にて雲仙市観光物産展開催

平成25年4月4日から10日まで、東京都庁第一本庁舎2階全国観光PRコーナーで「雲仙市観光物産展」が開催されました。人気のジャガメルを味わいました。

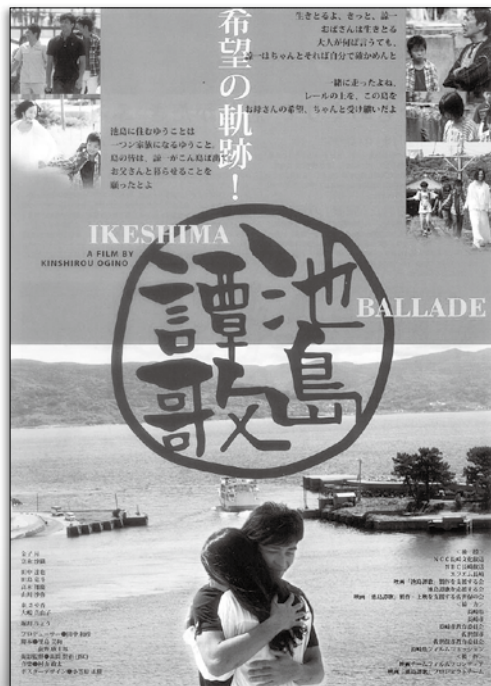
新商品紹介

大村湾魚協の石鰯 (長崎県大村湾の黒なまこ成分配合)



連絡先：大村湾漁業協同組合 東京営業所
所長 大口 誠二
〒160-0004
東京都新宿区四谷1-10-2
長崎県東京産業支援センター3F
TEL:03-5315-4787 FAX:03-5315-4788

(写真：宅島正二)



(写真：宅島正二)



「池島譚歌」

監督は気鋭の萩野欣士郎です。長崎県長崎市の池島が舞台です。テーマは親と子の絆です。

金型用部品・パンチ・ピン

株式会社 スガモ技研

代表取締役 福田邦昭 (平戸市大川原町出身)

〒341-0012 埼玉県三郷市半田1028-4

電話 0489(57)4111 (代)

FAX 0489(57)4123

営業品目

冷間鍛造パンチピン

モールド型用コアーピン

プレス型用パンチピン

プリント基板金型用パンチピン

その他

今年も晴天はたあげ大会

毎年4月29日に大田区・多摩川六郷土手で開催される「はたあげ大会」(ビードロ会主催)には、長崎市出身の皆さんや六郷土手周辺の地域の方も含め、今年は2000人を超える方に参加していただきました。緑の芝生に高校同窓会毎のシートが敷かれ、また五島会をはじめ各市人会の皆様も参加され春の一日を一緒に過ごすことが出来ました。長崎物産展や出店もあり、多摩川土手で食べるチャンポン、皿うどん、角煮まんじゅうは、ふるさとの食べると

また一味違う気がします。龍踊りや大道芸には人が集まり、青空の下、「一銭ぱた」を持って楽しそうに走り回る子供たちの笑顔に、大会をお世話する私たちもつい準備の苦労を忘れてしまいます。

恒例となったこの「はたあげ大会」も今年で52回目。この古き長崎の伝統と文化を自らも楽しみ、東京で育った子供や孫に伝えていければ幸いですと思っています。

(長崎ビードロ会「長崎市人会」
幹事長 中西俊雄)

まさしく在京の高校の同窓会

(写真：宅島正二)



東龍クラブによる龍踊り(じゃ踊り)



壱岐鬼尻



はた揚げ!

ちゃんぽんを待つ行列



長崎物産展も賑わう



田上長崎市長も参加

モンドセレクション 12年連続受賞蔵

“美しい味” 海を渡って届けます。



松永安左エ門翁
まつなが やすひで もんおう

720 ml (43度)



壺岐オールド

720 ml (25度)



壺岐 スーパーゴールド 22

720 ml (22度)

むぎ焼酎 壺岐

玄海酒造株式会社

本格麦焼酎

◎お酒は20歳になってから。◎お酒は適量を
◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう

取締役会長 山内 賢明

取締役社長 山内 昭人

取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壺崎市郷ノ浦町志原西触550-1 TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

壺岐麦焼酎

かめはだか 山の守

有限会社山の守酒造場



本格麦焼酎
1800 ml (25度)

◎お酒は20歳になってから。

取締役会長 山内 賢明

取締役社長 山内 昭人

取締役副社長 山内 博達

〒811-5125 長崎県壺崎市郷ノ浦町志原西触85 TEL.0920-47-0301 FAX.0920-47-0384

東京対馬会総会を開催

トピックス

「総会・懇親会」



平成25年度平戸高校東京同窓会「総会・懇親会」が、平成25年6月15日、平戸高校東京同窓会・懇親会が多くの会員参加の下に新宿の日本出版クラブ会館で賑やかに開催されました。

私は二度目の参加、世界をリードする東京首都圏で活躍の会員雄姿に接し、すこぶるモチベーションを高めた一日でした。

先輩松山宗一前事務局長の軽快な進行で会が進みました。福田副会長が開会宣言をされ、先輩森和十郎会長の挨拶では、平戸松浦藩の幕末の名君鎮信公の名言を披露され、平戸に生まれた事を誇りに思うと共に、東京同窓会のあらましが披露されました。

江田会長より祝辞を戴き、乾杯後は老岐高同窓生の懐かしい顔ぶれの思い出話が尽きることなく、余興に盛り上がった。

（老岐高東京同窓会幹事長 副島 清）



「総会・懇親会」

平成25年5月25日、同窓会関東支部の総会・懇親会を、学校から三好校長、同窓会本部の森会長、石橋副会長及び佐世保市東京事務所の辻所長をお迎えして、新宿プリンスホテルにおいて開催しました。

賓者祝辞のあと乾杯。歓談も和やかに、佐世保弁丸出しではありませんでしたが、先輩後輩の粋を超えて、同郷・同学校ということでお酒もかなり進み、盛り上がることができました。

初参加者の紹介ではおもしろい挨拶を聞くことができ、アトラクションの歌謡ショーも華やかにして、盛会のうちに終わることができました。

同窓会会員58名の参加を得て、終始賑やかに楽しいひと時を過ごすことができました。昨年までは横浜で行っていましたが、今回は都内での開催となりました。

総会議題の会計報告、役員紹介などを終え、懇親会に移行し、来



認した同窓会でした。

（関東支部長 萩尾正雄）

（写真）挨拶する佐世保工業高等学校同窓会本部 森会長

「総会・懇親会」

平成25年6月15日、平戸高校東京同窓会・懇親会が多くの会員参加の下に新宿の日本出版クラブ会館で賑やかに開催されました。

私は二度目の参加、世界をリードする東京首都圏で活躍の会員雄姿に接し、すこぶるモチベーションを高めた一日でした。

先輩松山宗一前事務局長の軽快な進行で会が進みました。福田副会長が開会宣言をされ、先輩森和十郎会長の挨拶では、平戸松浦藩の幕末の名君鎮信公の名言を披露され、平戸に生まれた事を誇りに思うと共に、東京同窓会のあらましが披露されました。

確かに鎮信公息女愛子姫が勤皇公家綾小路家の養女となり、長じて中山大納言の正室になられ、その慶子姫が宮中に入られて孝明天皇の御子明治天皇を御産みになられています。また、松浦家の茶道は鎮信流ですので天皇家の茶道は鎮信流である事等は知られていませんが、松浦藩は近代日本建設に貢献した藩でした。

私は来年の創立40周年記念事業の準備に入りましたが、少子社会のすさまじい現況に、本校存続は危機下にあります。50周年は成りえるのか危惧されます。しかし、同窓会の存在は不変であり、東京同窓



会の活動に刺激を受け、本校同窓会も頑張ることを約束いたしました。

森体制が再任され、記念写真撮影も和やかに進み、楽しい懇親会です。校歌斉唱に始まり、再会に旧交を温め、近況の交換に酌酒交弁は盛り上がりしました。私は棚田オーナー制で醸造した「郷土の原酒おろくにんさま」を御樽として喜んでいただきました。

東京同窓会の更なる発展と森会長をはじめ会員各位のご健勝とご活躍を祈念します。

（長崎県立平戸高等学校 同窓会長 川上茂次）

東京北星会新入会員歓迎会は 4、65回会員87名が参加し開催されました

平成25年5月18日(土)、東京北星会新入会員歓迎会が新宿のハイアットリージェンシー東京で開催されました。東京周辺の大学に今年入学を果たした新入会員(65回生7名)と学生会員計25名、4、39回生までの会員55名が参加しました。会の冒頭では新入会員に向けて3名の会員がキャリアアゲイダンスに関する講演を行いました。高比良政則副校長先生の祝辞、

牛島義亮北星会会長の乾杯に続き新入会員のスピーチは堂々としたもので圧巻でした。元学年主任の阿比留憲一先生からは激励の言葉をいただきました。その後、懇親の宴もたけなわとなったところで校歌斉唱。参加者全員が肩を寄せ声を合わせる様はちよつと感動的でした。来年の新人歓迎会は総会と同時に開催となります。

(若松吾朗)



猶興館東京同窓会「平成25年度総会・懇親会」 鳥肌が立つ思いの懇親会

恒例の猶興館東京同窓会「平成25年度総会・懇親会」を第一ホテル東京で平成25年6月8日(土曜日)開催致しました。

本年は母校小林校長先生を交えた、引き締った総会となりました。やはり故郷を離れた卒業生は母校の近況を知る事は無類の喜びを感じるものです。

又、何より嬉しかった事は、お子様連れの姿が有った事です。其れも男性、正しくイクメン世代の到来が我が同窓会に存在したのであります。

厳粛な中にも和やかなの総会を終え、いよいよ懇親会、年幹事の若いパワフルなサプライズ続出のイ

ベントは圧巻でした。

乾杯前、八十歳をゆうに超えられた大先輩(女学校21年卒)が祝いの日舞「鶴亀」をご披露なされたのを皮切りに、「卒業生による卒業生の為のイベント」が繰り広げられたのです。進行するにつれ、会場全体の一体感は増し、「平戸検定クイズ」でピークを迎え、会場全体が唸りを発する様な興奮は、今まで体験した事が無い盛り上がりでした。正しく鳥肌が「立つ思いがしたのです。



この一体感とは来年の「総会・懇親会」の出席率アップに繋がるものと確信致します。年幹事の皆さんありがとうございます!

(猶興館東京同窓会

会長 岩崎勝也)

全国綱引選手権 遠山の金さん3勝の健闘

全日本綱引選手権大会が3月3日、東京・駒沢オリンピック公園体育館で行われ、長崎県代表として19年連続出場した「むぎ焼酎沓岐遠山の金さん」チームは6戦中3勝を挙げ健闘しました。強豪揃いの全国大会での3勝は大きな収穫で来年の20回連続出場に向けて大きな自信となります。

当日は都道府県・地域代表約60チームが参加。東京沓岐雪州会を始め長崎県人クラブなどから約100人の応援団が会場を埋め熱心に声援。各チームとも6試合戦い、沓岐チームは3勝したものの決勝リーグ進出に後一歩及ばず。

同チームを20年以上にわたり支援している玄海酒造の山内賢明会長(県人クラブ理事長)は「若い選手を補強して今年は3勝できたので、来年の20回連続出場

に向けてさらに戦力アップを図りたい」と20回連続出場に強い意欲を示しました。

競技後は会場を都心に移して盛大に懇親会を開き「沓岐魂」を高揚させたことでした。

(東京沓岐雪州会会長 牧山康敏)



(写真：宅島正二)

新年賀詞交歓会 開催



平成25年1月30日(水)、ホテルオークラ・コンチネンタルームで121名が参加して新年賀詞交歓会を開催しました。ゲストには国際的パラグアイハーブ奏者のセシリア光子さんをお招きし、数々の名曲を奏でていただきました。

新会員紹介、長崎に本拠地をおくプロサッカーJ2のVファレンのサポーター募集などあり、楽しい夕べでした。福引の会長賞を2度も当るラッキーな会員もおられました。

(文：内堀勝之、写真：宅島正二)



ホテルオークラ洋食総料理長善養寺(ぜんようじ)明氏と元東京プリンスホテル名誉総料理長・現東京調理師専門学校校長柘植(つげ)末利氏とのツーショット



第42回定時総会

当クラブ第42回定時総会を平成25年5月27日に当クラブで山内賢明理事長が議長となり開催しました。

- 第1号議案 平成24年度 事業報告
 - 第2号議案 平成24年度 収支決算(案)
 - 第3号議案 平成25年度 事業計画(案)
 - 第4号議案 平成25年度 収支予算(案)
- いずれも原案どおり可決されました。

※総会資料をご覧になりたい会員の方は、事務局までご連絡ください。

(事務局 内堀勝之)



長崎南高校関東同窓会開催

平成25年7月6日(土)午後2時より、東京・田町にある笹川記念会館で第23回長崎南高校関東同窓会総会、懇親会を開催しました。

会員と学校関係の来賓を含めて約130名の参加を頂きました。海星学園OBで、元笹川記念館の役員をされていた江頭さんの多大なご協力によるものでした。長崎らしい料理と雰囲気を出して頂きました。

また東龍会の協力により、龍踊りの演舞もお願いしました。踊り町の子孫?が多い南高校での演舞で、どちらが踊りに躍らせたのか? 「もつてこい!」の連発で東龍会のメンバーの皆さんも精魂尽きた演舞で「へろへろ」になるまで舞ってしまいました。



二次会も同じ笹川記念館のレストランを利用して頂き、整然とした会場で

80名の予定でしたが、約100名の参加で心地良く利用させて頂きました。

多くの皆さんのご協力により、近年、稀に盛り上がった、とにかく楽しい同窓会を終えることができました。

(前田幸司)

HOT
NEWS

「皆さんの応援がヴィファーレン長崎を強くする！」

「V・VAREN NAGASAKI」(ヴィファーレン長崎)は、長崎県をホームにしたサッカーチームです。

昨年JFLでみごと優勝し、J2に昇格、現在、J1への昇格を目指しリーグ22チームで戦っており、J1経験のある強豪チームもある中で、3位(7月14日現在)と健闘しています。

少し前に日本代表が、ワールドカップ出場を決めた試合をご覧になった方が多いかと思いますが、私も得点や、出場を決めた瞬間では思わず「ヤッター」の大声と共に大変興奮しました。ヴィファーレンの試合運びには俊敏でかつ最後まで動きのある躍動感を感じさせます。長崎を愛する方は元より、スポーツ好きの方も応援したくなるチームです。

私も、5年程前から後援会に入会し、最近では平成25年4月17日に横浜の三ツ沢球場に応援に行きました。1点を先制されていた後半20分位のとき、観客席で応援していた一人の方が、「皆さん立って応援しましょう」と声をかけ、それに応じて応援する方達が立ち上がって応援し始めた直後に1点、更にその18分後には2点目と、得点するのを目の当たりにして、「応援の力」を実感しました。

(チームを応援する県人クラブ会員の一人、吉居浩二)

今年の県人クラブ新年会では、応援の一環としてチームの紹介と後援会員募集をさせて戴き、その場で10名程度方が入会されました。

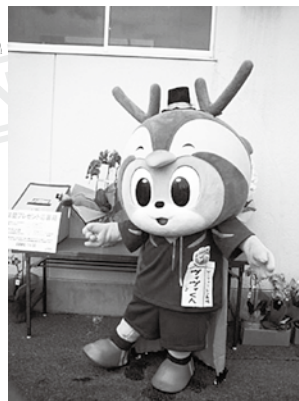
皆さんも後援会に入会し、球場に足を運んで、長崎県のチームを強くしていきませんか。



新年会での
チーム紹介の様様



ヴィファーレン長崎の
エンブレム



ヴィファーレンのマスコット
「ヴィヴィくん」

皆さん、長崎和牛はご存知でしょうか。

長崎県を代表する農作物といえば、「ばれいしょ」や「みかん」などを思い浮かべる人が多いと思いますが、実は長崎県の農業産出額1位は肉用牛で、長崎県は全国でも有数の肉用牛生産地となっています。

肉用牛の農家は大きく分けると繁殖農家と肥育農家があります。繁殖農家は母牛に子牛を生ませ、8、9カ月頃まで育てます。肥育農家はその子牛を購入して、約29カ月になるまで育て、肥育牛として出荷します。繁殖は主に県北地区、杵岐、島原半島、五島、対馬など、肥育は主に長崎・西彼地区、島原半島、東彼地区などで盛んに行われています。

また、長崎県の和牛の歴史はたいへん古く、杵岐(原の辻遺跡)や五島(大浜貝塚)などから弥生時代の牛の骨が発掘されていることから、日本における和牛の源流ではないかと考えられています。鎌倉時代の「国牛十図」には「長崎は歴史的銘牛の産地」と記録されており、「出島」でも古くから牛肉料理が食されていました。

このように、全国有数の産地で、和牛に関して長い歴史を持つ長崎県において、平成24年10月、和牛のオリンピックとも称される大会「第10回全国和牛能力共進会 長崎県大会」が開催されました。これは、全国の優秀な和牛が5年に一度、一堂に会して優劣を競う大きな大会で、佐世保市と島原市を会場に開催されました。



この大会には、38道府県から480頭もの牛(うち、長崎県からは29頭)が出品され、それぞれ厳正な審査が行われました。期間中、48万6千人もの方々が訪れたこの大会において、「肉牛の部」(第8区)で最高位である「内閣総理大臣賞」を受賞し、栄えある日本一を獲得しました。長崎県勢で日本一を獲得したのは今回が初めてです。さらに、長崎県からの出品牛は全ての区において「優等賞」を獲得し、長崎和牛は全国に認められるブランドとなりました。

長崎和牛の肝心の味はどうかと言いますと、肉本来の旨みを持つ赤身と、まろやかな味わいの脂身が絶妙なバランスを保っており、柔らかでジューシーな食感がたまりません。長崎和牛が購入できるのは、現在のところ主に長崎県内の「長崎和牛指定店」に限られますが、今後、首都圏・関西圏にも拡大して設置していく予定です(詳しい店舗情報は、WEB「長崎和牛」で検索)。今、全国で注目されている日本一の長崎和牛に、ぜひご期待ください。

(長崎県農産加工・流通室)

会員デーのご案内

会員の親睦と情報交換の場のひとつとして会員デーを設けています。ご案内します。

日時：毎月(8月および休日の日を除く)第2水曜日
午後6時～8時頃まで

場所：当クラブ 1階 会議室

[次回予定]

平成25年 9月11日(水) 平成25年10月 9日(水)
平成25年11月13日(水) 平成25年12月11日(水)
平成26年 1月 8日(水) 平成26年 2月12日(水)

お知らせ

旅する長崎学

「日韓交流の懸け橋・対馬一朝鮮通信使から学ぶもの」のご案内

- [日 時] 平成25年8月21日(水) 17:00～19:30
※開場 16:00 * 16:30から長崎県の魅力を映像にてご紹介します。
- [場 所] 江戸東京博物館 1階ホール(東京都墨田区横綱1-4-1)
- [参 加 費] 無 料(要事前申込。定員400名・先着順)
- [申込先・主催] 長崎県文化振興課 電話095-859-2762またはメールinfo@tabinaga.jpにて代表者のお名前・電話番号と参加人数をお知らせください。受付番号を交付いたします。なお、定員400名になり次第締め切ります。
- [内 容]
- オープニング
 - 世界遺産を目指す長崎の教会群と朝鮮通信使 [本間貞夫氏(長崎学アドバイザー)]
 - 第1部
 - 演舞: 命婦の舞～古くから伝承される儼かな巫女の舞～ [命婦の舞保存会](国選択無形民俗文化財)
 - 第2部
 - 講演: 朝鮮通信使～江戸日本の誠信外交と交流～ 仲尾宏氏(京都造形芸術大学客員教授)
 - お話: 写真で見る「文禄慶長の役&朝鮮通信使の道」 仁位孝雄氏(写真家、元長崎県対馬支庁長)
 - 対談: 誠信の交わり～江戸時代の朝鮮外交から学ぶ～ 仲尾宏氏×仁位孝雄氏×本間貞夫氏
- ◆1階ホール前ロビーにて対馬の写真、「長崎の教会群を世界遺産へ!」パネルの展示を行います。



McCafé®

| CAFÉ LATTE ☎ ¥190 | CAPPUCCINO ☎ ¥190 | CAFÉ MOCHA ☎ ¥250 |
| CARAMEL LATTE ☎ ¥250 | PREMIUM ROAST COFFEE ☎ ¥100 |

※販売店舗はお客様サービス室・弊社ホームページでご確認いただけます。【お客様サービス室】0120(010)916【受付時間 9:00-17:00】【ホームページ】<http://www.mcdonalds.co.jp/>

